

新製品紹介 ダニオーテフロアブル
(本文P.1～6)



イメージキャラクター
ナビルン

オウトウの〈w天敵〉防除体系における殺ダニ剤の利用

伊藤 慎一(本文P.7～12)



写真1.オウトウの雨よけ被覆



写真2.着色促進のための反射シートの敷設



写真3.ナミハダニ雌成虫の越冬個体



写真4.ナミハダニによるオウトウの被害葉(葉表)



写真5.マイカ線下の越冬雌成虫



写真6.樹高3mの部位にある花芽に寄生するナミハダニ



写真7.樹高3mの部位にある花房に寄生するナミハダニ



写真8.効果が不安定になりやすい樹形



写真9.ハダニが葉当たり6頭以上寄生した被害葉



写真10.気門封鎖剤による果実黄化期の薬害症状



写真11.ハウスポット栽培オウトウ試験樹の様子

青森県におけるりんごのハダニ類の防除

木村 佳子(本文P.13～15)



写真1.リンゴハダニ(成虫と卵)



写真2.ナミハダニ(成虫と卵)



写真3.オウトウハダニ(成虫と卵若)

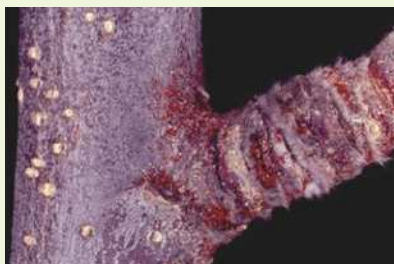


写真4.リンゴハダニ(越冬卵)



写真5.ナミハダニ(越冬成虫)



写真6.ケナガカブリダニ(成虫と卵)

大分県における根深ネギベと病の発生状況と防除対策について

祖田 嘉教 (本文P. 19～24)



図1. 根深ネギ栽培圃場 (豊後高田市)



図2. 調整後の根深ネギ (白ねぎ)



図3. 根深ネギベと病の被害株



図4. 根深ネギベと病菌の分生胞子 (遊走子のう)

ベルクートの薬剤特性に基づいた チャ新梢枯死症の防除

石川 浩一 (本文P. 25～30)



写真1. 新梢枯死症



写真2. 枝枯れ症状

リンゴ黒星病菌に対するペフラン液剤25®の治療活性について

藤井 孝行 (本文P. 31～34)



図1. 葉および果実に発病したリンゴ黒星病



図2. ペフラン液剤25



図3. 磐梯フィールドリサーチステーションにおける
りんごの栽培状況

植物病原細菌と薬剤感受性

篠原 弘亮 (本文P. 35～39)



図1. モモせん孔細菌病



図3. トマトかいよう病菌
(*Clavibacter michiganensis* subsp.
michiganensis, ASA培地)



図4. ウメかいよう病菌
(*Pseudomonas syringae* pv.
morsprunorum)



図5. モモせん孔細菌病菌
(*Xanthomonas arboricola* pv. *pruni*)



図2. トマト青枯病



図6. カンキツかいよう病



図7. ウメかいよう病

スマートフォン用アプリケーション「レイミーのAI病害虫雑草診断」について

岡田 敦 (本文P.40～46)



図3. アプリケーションポータル



図4. 作物選択



図5. 診断モード選択



図6. 写真撮影、画像選択



図7A. 診断



図7B. 診断



図8. 診断結果



図9. 農薬情報閲覧



図10. 天気予報・いもち病発生予察



図11. アプリケーションの属性別DL数

新製品紹介

(本文P.55)



アルテリア水和剤

途中下車 農薬に頼らない、いや頼れない病害防除 — 失敗の思い出の数々 —

田中 文夫 (本文P.57～59)



写真1. 紅変米 (もち米)



写真2. *Dickeya dianthicola*による黒あし病の症状

あらかると ビバ ブラジル!

(T.H) (本文P.60)



サッカーの試合: 負けても決して悲観しない



カーニバル風景: この日のために1年間過ごすといっても良い



バーベキュー: どのご家庭にもこのスペースがあり毎週末パーティー



写真1. (前列右) 松戸ビール代表 渡邊 友紀子 氏
(前列左) 岡田農園 岡田 敦雄 氏
(後列) 日本曹達(株) 普及部 川原 正見



写真2. 糖化・煮沸釜



写真3. 発酵タンク



写真4. コニカルタンク



写真5. 冷蔵庫



写真6. 取手でホップ栽培してくれている農家さん
右上:最新の品種 カシミア



写真7. 冷凍南高梅



写真8. パッション
フルーツ花



写真9. パッション
フルーツ実



写真10. インタビューの様子



写真11. 麦芽の粉碎



写真12. 糖化



写真13. 煮沸



写真14. 発酵タンクへの移送



写真15. 梅投入



写真16. 樽への移送